

公益社団法人日本技術士会 中部本部

三重県支部 年次大会

2024年6月15日 土曜日 (at じばさん三重 (三重県四日市市))

三重県支部 年次大会 次第

2024年6月15日 土曜日（at じばさん三重）

1.開会の辞

2.来賓挨拶

- ・中部本部長 平田賢太郎氏
- ・日本技術士会 理事 竹居信幸氏
- ・愛知県支部長 野々部顕治氏
- ・岐阜県支部長 高木智氏
- ・静岡県支部長 加藤信之氏

3. 三重県支部 事業報告：三重県支部長 池田和人

4. 閉会の辞

昨年度 事業報告：三重県支部主催セミナー

【セミナー】

日程	行事名		内 容
2023/6/17(土)	[年次大会&第2回セミナー] じばさん三重 5F 大研修室5 & ウェブ（ハイブリッド開催）	講演1	『設備の投資採算評価』 新三重県支部長／技術士（化学部門、総合技術監理部門）池田和人氏
		講演2	『建築分野の技術と技能－コンクリート、メーソソリー材料を中心として－』 三重大学大学院 工学研究科 建築学専攻 教授 三田紀行氏
2023/10/8(土)	[第3回セミナー] じばさん三重 5F 大研修室5 & ウェブ（ハイブリッド開催） （参加者 29名）	講演1	『ChatGTPなど生成系AIの概要と実演』 AiVIEW代表 技術士（情報工学部門）石川英司氏
		講演2	『コンピュータと脳神経系とをつなぐ次世代のライフサポート』 三重大学大学院 工学研究科 情報工学専攻 教授 林田祐樹氏
2024/1/6(土)	[第4回セミナー] アスト津 第1会議室 & ウェブ（ハイブリッド開催） （参加者 24名）	講演1	『人と技術は世を変える ～オランダの農業とCO2循環を題材に～』 技術士（化学部門・総合技術監理部門）池田和人氏
		講演2	『溶接・接合技術の基礎と最近の応用』 三重大学大学院 工学研究科 准教授 川上博士氏
2024/4/13(土)	倫理委員会と共催 [技術者倫理オンラインセミナー] <u>（参加者 45名）</u>	講演1	『一般市民が受けるリスクの度合いとプロスペクト理論』 倉知春幸氏：技術士（情報工学・総合技術監理部門）
		講演2	『創る技術と安全を証明する技術』 藤井淳司氏：技術士（機械）、博士（工学）

昨年度 事業報告：三重県支部主催 トンネル工事見学会

【見学会】

日程	行事名	内 容
2023/11/9(木)	トンネル工事 見学会	1 北勢バイパス坂部トンネル工事（四日市市西坂部町） （発注者：国土交通省北勢工事事務所、受注者：飛島建設）
		2 東海環状自動車道養老トンネル北工事（海津市南濃町徳田） （発注者：中日本高速道路株式会社 岐阜工事事務所、受注者：奥村組）

【集合・解散】 近鉄富田駅 西口ロータリー 9:00集合／桑名駅 15:50解散

【持参物】 長靴と軍手。安全チョッキとヘルメットはレンタル品を手配 / 【移動手段】 参加者の自家用車 / 【参加者】 11名

坂部トンネル 令和6年開通予定



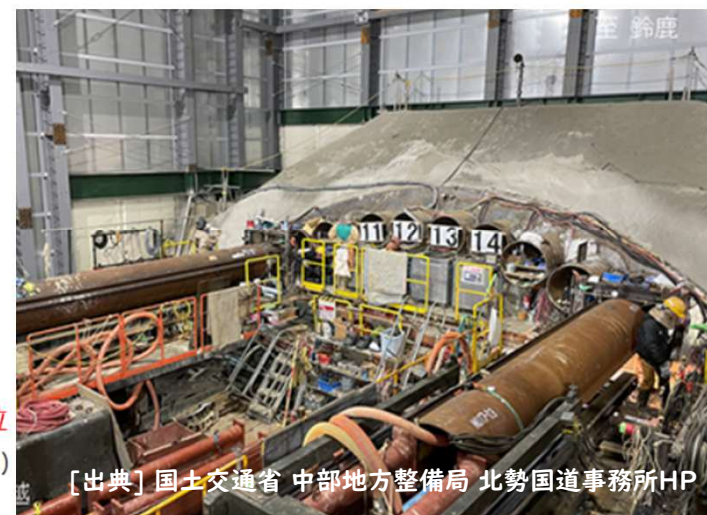
2020年 製造品出荷額等市町村ランキング（中部第3位）

順位	市町名	製造品出荷額
1	豊田市	14兆6978億円
2	市原市	3兆9692億円
3	堺市	3兆5498億円
4	大阪市	3兆5315億円
5	横浜市	3兆5165億円
6	倉敷市	3兆4736億円
7	神戸市	3兆4090億円
8	川崎市	3兆3999億円
9	名古屋市	2兆9932億円
10	四日市市	2兆8703億円

中部第3位

出典：総務省 令和3年度経済センサス調査（令和4年12月26日 公表）

（北勢バイパス 坂部トンネル工事）



【出典】 国土交通省 中部地方整備局 北勢国道事務所HP

昨年度 事業報告：みえテクノロジーカフェ

2023/7/23(日)	[頻度] 年5～6回、日曜日午前中に開催	『「水から水素を作ってみよう!」 水素の歴史とその利用』 山口昇吾氏(技術士 機械部門／元三菱重工業／三重県地球温暖化防止活動推進員)
2023/10/15(日)	[場所] MG-Yokkaichi Room-C (四日市商店街のレンタルオフィス・会議室)	『ミツバチの話 ～日本ミツバチを中心に～』 小河輝一氏(技術士 建設・農業・総合技術監理部門／趣味の養蜂家)
2023/12/10(日)	[方式] 飲み物とお菓子を食べながら気軽に参加。一般の方々向けに。	『自動販売機の歴史と技術のはなし』 井上正喜氏(技術士 機械部門・総合技術監理部門／元富士電機)
2024/3/10(日)	[特記] 担当幹事の堀豊さんのご息子がアシスタントとしてご尽力。名古屋大学大学院 工学研究科 電子工学専攻の大学院生。ベテラン技術士と現役名大生が教えてくれる貴重な場。	『東日本大震災体験者が語る!!身近でできる防災対策』 米澤雅之氏(技術士 建設部門／防災士／防災介助士／東日本大震災では現地赴任中)
2024/5/5(日)		『熱って何?熱エネルギーの有効利用を考えよう ～地球温暖化防止、CO2削減に向けて～』 山口昇吾氏(技術士 機械部門／元三菱重工業／三重県地球温暖化防止活動推進員)

地元TV局 CTYが取材に。



富士電機の自動販売機



元富士電機の生産部門トップが教える
自動販売機。こんな所に高度な技術が。



農業部門など3部門の技術士で養蜂家の
先生が“みつばち”について皆さんに演説。

震災地での実体験は貴重。



昨年度 事業報告：会報“技術士みえ” / ホームページ

【会報みえ】

2023年度は年4回発行。2023/4、2023/7、2023/12、2024/2。

12月号 巻頭言 奥野徹幹事

“下水処理場に対するニーズの変化と施設の管理”

公益社団法人 日本技術士会 中部本部 三重県支部 2023年12月1日発行 No.23 (101)



巻頭言

下水処理場に対するニーズ
の変化と施設の管理

三重県支部 幹事
奥野 徹 技術士(上下水道、総合技術監理)

「きれいな」水環境を目指して



昭和45年に下水道法が改正され、旧下水道法(昭和33年公布)で、下水道が「都市の健全な発達及び公衆衛生の向上に寄与する」ことを目的にしていたものに「公共用水域の水質保全」が加えられ

三重県支部長 池田 和人
〒510-0034
三重県四日市市滝川町16-2-501
池田和人技術士事務所
TEL : 090-9890-4559
E-mail : spuk3vz9@outlook.com

この時、規制項目としてCODが設定されました。窒素やりんが総量規制項目となるのは、平成13年からです。このように、下水道は、①生活環境の改善(汚水の排除、トイレの水洗化)②浸水の防除(雨水を速やかに排除し、浸水を防ぐ)及び③公共用水域の水質保全(海、湖沼等をきれいにする)を目的に進んできました。

「きれいから」から「ゆたかな」水環境に
従来の水質規制を中心とした水環境行政の大きな転換点を図る契機として、令和3年に瀬戸内海環境保全特別措置法が改正され、「栄養塩類管理制度」が創設されるなど、生物多様性の確保及び水産資源の持続的な利用の確保が図られて

三重県支部 ホームページ (四日市コンビナートの写真とともに)

公益社団法人 日本技術士会 中部本部 三重県支部のホームページ

トップページ プロフィール 計画 活動 会報 技術相談



日本技術士会三重県支部



日本技術士会中部本部
三重県支部

ご意見やお問い合わせはこちらまで
mie.proeng@gmail.com

2024年6月15日(土) 2024年度 年次大会、第2回セミナーのご連絡 [掲載日 2024.5.19]
2024年5月25日(土) 2023年度中部本部 新会務者説明会のお知らせ [掲載日 2024.4.27]
技術士第一次、第二次試験合格者・JABEE認定課程修了見込者

2024年5月5日(日) 第57回みえテクノロジーカフェのご連絡 [掲載日 2024.4.4]

会報「技術士みえNo.24(通称102号)」発行 [掲載日 2024.2.19]

2023年11月9日 2023年度 第1回見学会のご連絡 [掲載日 2023.10.12]

「技術相談」ページの登録技術士一覧を更新しました。 [掲載日 2023.8.13]

2023年度事業計画を「計画」ページにアップしました。 [掲載日 2023.8.13]

2022年度年次大会の資料を掲載します。 [掲載日 2022.6.18]

「技術相談」ページの登録技術士一覧を更新しました。 [掲載日 2022.5.27]

Twitterへ「みえテクノロジーカフェ」の開催案内を投稿しました。「#テクノロジーカフェ」で検索してください。 [掲載日 2019.5.5]

[一覧はこちら](#)



2023年
7月

技術士みえ No.22(100)



久々の対面での年次大会 会場の様子

公益社団法人 日本技術士会
中部本部 三重県支部

昨年度 決算報告：資産

貸借対照表

2024年 3月31日現在

統合会計（地域組織）
一般会計

三重県支部
（単位：円）

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	3,408,115	3,531,822	△ 123,707
現金	2,000	0	2,000
普通預金	3,406,115	3,531,822	△ 125,707
流動資産合計	3,408,115	3,531,822	△ 123,707
資産合計	3,408,115	3,531,822	△ 123,707
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
2. 一般正味財産	3,408,115	3,531,822	△ 123,707
正味財産合計	3,408,115	3,531,822	△ 123,707
負債及び正味財産合計	3,408,115	3,531,822	△ 123,707

昨年度 決算報告：収支

収支計算書

2023年 4月 1日から2024年 3月31日まで

統合会計（地域組織）
一般会計

三重県支部
（単位：円）

科 目	予算額	決算額	差 異
I 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
事業収入	[100,000]	[94,482]	[5,518]
自主事業収入	(100,000)	(94,482)	(5,518)
参加費収入	100,000	94,482	5,518
地域組織収入	[610,000]	[610,000]	[0]
地域組織活動費収入	370,000	370,000	0
地域組織活動補助費収入	(240,000)	(240,000)	(0)
講演会・見学会開催補助費収入	240,000	240,000	0
事業活動収入計	710,000	704,482	5,518
2. 事業活動支出			
事業費支出	[1,490,000]	[828,189]	[661,811]
事業広報費	(200,000)	(80,933)	(119,067)
会誌印刷費	200,000	31,733	168,267
ｲﾝﾅｰﾈｯﾄ運用費	0	49,200	△ 49,200
研鑽費	(700,000)	(375,800)	(324,200)
講演会・見学会開催費	700,000	375,800	324,200
業務推進費	(590,000)	(371,456)	(218,544)
会費	0	24,356	△ 24,356
旅費交通費	120,000	42,340	77,660
通信運搬費	60,000	0	60,000
消耗品費	50,000	274,041	△ 224,041
印刷製本費	130,000	1,169	128,831
各種会合費	30,000	15,110	14,890
地域委員会活動費	100,000	0	100,000
雑費その他	100,000	14,440	85,560
事業活動支出計	1,490,000	828,189	661,811
事業活動収支差額	△ 780,000	△ 123,707	△ 656,293

II 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入			
投資活動収入計	0	0	0
2. 投資活動支出			
投資活動支出計	0	0	0
投資活動収支差額	0	0	0
III 財務活動収支の部			
1. 財務活動収入			
財務活動収入計	0	0	0
2. 財務活動支出			
財務活動支出計	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0
IV 予備費支出			
当期収支差額	△ 780,000	△ 123,707	△ 656,293
前期繰越収支差額	3,328,000	3,531,822	△ 203,822

科 目	予算額	決算額	差 異
次期繰越収支差額	2,548,000	3,408,115	△ 860,115

財産目録

2024年 3月31日現在

統合会計（地域組織）
一般会計

三重県支部
（単位：円）

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金 額
(流動資産)			
現金	手元保管	運転資金として	2,000
預金	普通預金		3,406,115
	三重/ゆうちょ銀行		3,406,115
流動資産合計			3,408,115
資産合計			3,408,115
正味財産			3,408,115

三重県支部 基本方針

1. 基本方針

- [1] 会員のため、そして社会のための会を創る。
- [2] 明るく楽しく役に立つ会を創る。
- [3] ステークホルダーの皆様方とウィンウィンを実現する。

三重県支部 活動方針

2. 具体的活動指針

- (1) 年次大会、セミナー、みえテクノロジーカフェ、見学会、懇親会を継続主催する。
- (2) 中部本部との包括的連携協定に基づく三重大学との連携を発展させる。
- (3) 2024 年秋に県内で行われる「産学官合同セミナー」に向けた準備を開始する。
- (4) 定期で会報を発行し、会員の皆様方に情報を提供するとともに外部への広報を行う。
- (5) セミナー行事や支部広報などに IT 技術を導入していく。
- (6) その他、技術士制度の普及と技術士の躍進につながる諸策を検討する。

今年度 三重県支部 事業計画

【セミナー】

日程	行事名		内 容
2024/6/15(土)	[年次大会&第2回セミナー] じばさん三重 5F 大研修室5 & ウェブ（ハイブリッド開催）	講演1	『航空管制技術外交～東大病院での医学研究まで』 技術士（航空・宇宙部門）／工学博士／技術士活性化委員会委員長 谷口友孝氏
		講演2	『少子高齢化の問題解決のための取り組み ～人間と共存するロボット、下肢筋力評価とトレーニング・アシスト装置～』 三重大学 大学院工学研究科 電気電子工学専攻 電気システム工学 教授 駒田諭氏
2024/10/12(土)	[第3回セミナー] じばさん三重 5F 大研修室5 & ウェブ（ハイブリッド開催）	講演1	技術士（建設部門）古市慎一氏
		講演2	三重大学大学院 工学研究科 応用化学専攻 ナノ材料物理化学 教授 伊藤彰浩氏
2025/1/11(土)	[第4回セミナー] じばさん三重 5F 大研修室5 & ウェブ（ハイブリッド開催）	講演1	技術士 建設部門／防災士／防災介助士 米澤雅之氏
		講演2	三重大学大学院 工学研究科 建築学専攻 建築環境設備系 教授 永井久也氏
2025/4/12(土)	倫理委員会と共催 [技術者倫理オンラインセミナー]	講演1	倫理委員会から講師をお招き
		講演2	同上

上記セミナーの他、見学会、みえテクノロジーカフェ、会報“技術士みえ”発刊などを開催致します。

また、地域とのコミュニケーション強化策として、三重大学、官庁、地域企業との接点作りを行って参ります。

地域産学官と技術士との合同セミナー（四日市）

地域産学官と技術士との合同セミナー（四日市）

【日時】11月5日 火曜日 午後

【場所】じばさん三重 6階ホール

【テーマ】カーボンニュートラル（仮題）

【懇親会】The CENTRAL（四日市商店街）



三重大学、四日市市役所、地域企業からカーボンニュートラル専門家をお招きし、
コンビナートとカーボンニュートラルについて語っていただきます。

（基調講演）三重大学大学院 工学副研究科長 池浦良淳先生／特任教授 岡良明先生

三重県支部 幹事

氏名	役職	委員会	小委員会	中部本部
池田 和人	支部長・幹事	事務局長		副本部長 CPD委員長
山口 昇吾	副支部長・幹事	社会貢献委員会委員 企画研修委員会委員	理科支援委員長	理科支援小委員会委員
森 高広	〃 幹事	総務委員会委員長・会計		試験事業支援委員会委員
橋川 勝規	〃 幹事	企画研修委員会委員長		
堀 豊	〃 幹事	社会貢献委員会委員	テクノカフェ委員長	
西方 伸広	幹事	広報委員会委員長・総務委員会委員		広報委員会委員 修習技術者支援委員会委員
米澤 雅之	〃	社会貢献委員会委員長		独立技術士交流委員長 防災支援小委員会委員 企画委員会委員 建設部会委員
平田賢太郎	〃	活用促進委員会委員長		中部本部長
村主 英明	〃	社会貢献委員会委員		建設部会委員
小河 輝一	〃	総務委員会		
奥野 徹	〃	〃		
井上 正喜	〃	広報委員会委員		広報委員会委員
竹居 信幸	〃	事務局		企画委員長

支部特別顧問 春田要一

三重県支部 幹事 担当割

【事前準備】

		担当
会場確保	講演会	竹居・森
	交流会	奥野
講師選任	講師①	池田
	講師②	池田
講師に依頼	講師①	池田
	講師②	池田
講師から演題・要旨・肩書・略歴を入手	講師①	池田
	講師②	池田
申込サイトを作成(パスマーケット)		小河
CPD書類作成		井上
ZOOM 予約(三重県支部アカウント)		池田
案内を事務局に依頼		池田
三重県支部ホームページに掲載		西方
会場との調整	講演会	竹居・森
	交流会	奥野
参加者リスト作成		小河
参加用URL送信		小河
講演資料配信		小河
領収書を準備		森・堀
アンケートを準備		小河
CPD受講証を準備		小河

【当日対応】

		担当
講演会会場の解錠・施錠など		竹居・森
会場への支払い	講演会	森
	交流会	
パソコン持参		池田・橋川
接続ケーブル等		池田
パソコン持参(ハイブリッド用)		米澤
会場でのハイブリッド開催準備		米澤・橋川 池田・小河
幹事会 議事録	幹事会	橋川・山口・奥野
会場受付	講演会	森・堀
	交流会	奥野
司会	講演会	池田、〇〇、XX
	交流会	奥野
講師への当日対応	講演会	池田
	交流会	—
講師への謝礼金(立派な封筒)		森・堀

【事後対応】

		担当
アンケート・CPD参加票を配信		小河
アンケート集計・報告		小河
会報みえ 記事作成		西方・井上
CPD企画シートへの事後記入		池田
予算実績管理	講演会	森・堀
	交流会	森・堀

今年度 三重県支部 予算

科 目	三 重		
	〔次年度〕	〔今年度〕	〔通算〕
1 事業活動収支の部			
1 事業活動収入			
(1) 入会金収入	(0)	(0)	(0)
① 会員入会金収入			0
② 特別会員入会金収入			0
(2) 会費収入	(0)	(0)	(0)
① 会員会費収入			0
② 準会員会費収入			0
③ 特別会員会費収入			0
(3) 事業収入	(100)	(100)	(0)
① 広告料収入			0
② 事務局費収入	100	100	0
③ 各種交付金等収入			0
④ 外委託費収入			0
⑤ CPO 事業収入			0
⑥ IFEC 審査会報手数料収入			0
⑦ IFEA 審査会報手数料収入			0
⑧ 技術士会因大会収入			0
⑨ 日経技術士会経収入			0
⑩ 元新事業収入			0
(4) 雑収入	(0)	(0)	(0)
① 元利算上収入			0
② 有価証券運用収入			0
③ 雑収入			0
④ 雑益金収入			0
⑤ 雑損金収入			0
(5) 雑益繰越活動収入	(370)	(370)	(0)
(6) 雑益繰越活動補収収入	(600)	(240)	(360)
① 指定会・見学会員費補収収入	240	240	0
② 会因大会補収収入			0
③ 日経技術士会経補収収入			0
④ 合同セミナー員費補収収入	360		360
⑤ 雑益繰越活動補収収入			0
⑥ その他補収収入			0
事業活動収入計 (A)	(1,070)	(710)	(360)

科 目	三 聖		
	〔次年度〕	〔今年度〕	〔増減〕
⑫振興調査費			0
⑬事業広報費	200	200	0
会誌印刷費	200	200	0
会誌編集関係費			0
会誌郵送費			0
HPコンテンツ作成費			0
インターネット運用費			0
その他の広報関係費			0
⑭普及啓蒙費	0	0	0
技術士会田大会員費			0
会田大会補助費			0
会田大会広報費			0
合衆エコー員費			0
地域産業活性化支援費			0
関係団体会費			0
⑮相互交流費	0	0	0
企業間技術士意識啓蒙費			0
地域交流促進費			0
⑯研 究 費	1,250	700	1,150
派遣会 見学会員費	1,250	700	1,150
技術士研究費			0
⑰海外交流費	0	0	0
国際交流費			0
海外意識支援費			0
日韓技術士会協賛費			0
⑱新設技術者支援費			0
⑲研究支援関係費			0
⑳科学技術振興支援費			0
㉑青年技術士意識支援費			0
㉒各種支辨件作成費			0
㉓CPD率費			0
㉔APEC調査登録率費			0
㉕APEA調査登録率費			0
㉖元託率費			0
㉗集約推進費	340	590	250
役員報酬			0

科目	二番		
	(本年度)	(前年度)	(増減)
役員報酬			0
給与手当			0
退職金			0
固定福利費			0
賞金			0
会議費			0
旅費交通費	330	130	160
通信運搬費	60	60	0
消耗品費	20	20	0
印刷製本費	330	130	120
各種飲食費	30	30	0
印刷水引費			0
事務用買取料			0
買取料			0
役員退任金費			0
地区振興活動費			0
地区委員会活動費	100	100	0
謝金・送料	100	100	0
(2) 管理費	0	0	0
事業活動費合計 (B)	2,890	1,480	1,400
事業活動収支差額 (A) - (B)	*****	△ 390	*****
2 投資活動収支の部			
1 投資活動収入			
(1) 特定資産取得収入	0	0	0
退職納付引当金会費収入			0
記念事業納付金会費収入			0
投資活動収入計 (C)	0	0	0
2 投資活動支出			
(1) 特定資産取得等支出	0	0	0
退職納付引当金会費支出			0
(2) 固定資産取得等支出	0	0	0
(1) 什器備品購入支出			0
2 繰入金社会資源支出			0
投資活動支出計 (D)	0	0	0
投資活動収支差額 (C) - (D)	0	0	0
3 予備費支出			0
(1) 予備費支出 (E)	0	0	0
当該収支差額 (A)+(C)-[(B)+(D)+(E)]	*****	△ 390	*****
当該繰越収支差額	2,539	2,539	204
当該繰越収支差額	1,712	2,249	△ 536

三重県支部は、会員の皆様方のため、そして社会のための会を目指して参ります。

本年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。